

青少年リーダー育成研修会

問 社会教育課

かけがえのないひとと夏、未来のリーダーとして成長してみませんか？
対象 原則全日程参加できる市内在住の小学5年生～18歳
会場 S&Dたまぐーセンター、国立妙高青少年自然の家 ほか
募集人数 42人（抽選） **費用** 1万円（宿泊費含む）

申し込み

5月10日までに
2次元コードから



日程	時間	内容
6月16日(日)	午前9時～午後3時	開講式
6月30日(日)		レクリエーション活動
7月14日(日)		体験活動
7月28日(日)	午前9時～正午	結団式
8月15日(木)～18日(日)	午前9時～午後3時	宿泊研修
8月25日(日)		閉講式

小・中学生から学べる本格的ソフト・ハードプログラミング教室

子どもIT未来塾

問 学務課学務係



日時 6月22日(土)、23日(日)、7月27日(土)、28日(日)、
8月24日(土)、25日(日)、9月21日(土)、22日(日)、
10月19日(土)、20日(日) 午後1時～5時
会場 市役所3階議会棟大会議室、羽村市産業福祉センター
対象 小学5年生～中学2年生で全回参加でき、次の条件を満たす方
 ①自宅にネット環境がある（スマホでのテザリング可）
 ②自宅にHDMI端子付きテレビまたはディスプレイがある。
内容 おもちゃの制御、家電製品の赤外線制御、音声認識・合成、WEBデータの活用などを楽しく学びます。
講師 ゲームプログラマー おにたま先生（武田 寧氏） ほか
定員 15人（応募多数の場合は選考） **費用** 7,000円
申し込み 5月20日までに往復ハガキに＜往信裏＞住所、氏名、電話番号、性別、学校名、学年、メールアドレス、応募動機（100字以内）、保護者からのひと言を記入し、〒198-0082 仲町295りそな銀行青梅プラザ3階（公財）青梅佐藤財団「子どもIT未来塾係」へ



郷土博物館「新収蔵品展2024」

問 郷土博物館☎23-6859

令和5年度に市民の皆さんから寄贈された資料を展示・紹介する「新収蔵品展2024」を開催します。

本展覧会では、寄贈資料の中から主なものを、「産業」、「教育」などのテーマに分けて紹介します。「産業」では、青梅の地場産業の一つであった青梅傘にまつわる資料などを、「教育」では、国民学校の当時の通信簿などを、さらに、明治～大正時代の青梅の風景を撮影した写真などを展示します。

日程 4月20日(土)～8月4日(日) ※月曜日は休館日
 ※4月29日、5月6日、7月15日の月曜日は開館し、4月30日、5月7日、7月16日は休館します。

会場 郷土博物館1階企画展示室



青梅傘を製造する際に使用されていた糊皿



市川家日記



青梅市の文化遺産88

ヒバリのさえざり

文化財保護指導員 荒井悦子

ヒバリはスズメ目ヒバリ科の体長17cmほどの大きさで、開けた草地で生活し繁殖します。さえざりは「揚雲雀」という俳句の春の季語にもなっています。地面近くでもよく鳴きますが、高度を上げながら空中で留まりながら大きな声でさえざります。ゆっくり高度を上げながら鳴き続ける様子が万葉集にも登場します。空中で鳴き続けるのは繁殖期の縄張り宣言です。

古くから人々にとって身近な野鳥でしたが、高度経済成長期頃から宅地開発などにより平地の緑地は減少し、ヒバリの生息できる環境が激減しています。現在では東京都のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

市内には青梅駅から西側に丘陵地と河川とわずかな平地がありますが、平地には建物などがあり、ヒバリが生息できる環境がありません。青梅駅から東側には武蔵野台地が広がり、田んぼや草地が残っている藤橋地区の田んぼなど、限られた環境でヒバリを見ることができます。



問 郷土博物館☎23-6859

市青少年委員協議会主催

ます釣りにチャレンジ！2024

日時 5月19日(日)
午前8時30分～午後3時30分
会場 成木市民センター、成木川
対象 小学4年生～中学生
定員 先着40人（予約制）
費用 500円
 ※中学生は別途1,000円（遊漁料）
その他 サンドル等不可、詳細は参加者へ通知
申し込み
 2次元コードから市青少年委員協議会事務局へ



※子どもゆめ基金助成活動



五月人形展示

問 郷土博物館☎23-6859
 吉川英治記念館☎74-9477
期間 4月27日(土)～5月19日(日)
時間 午前10時～午後5時（吉川英治記念館は最終入館午後4時30分まで）
 ※月曜日は休館日
 ※4月29日、5月6日の月曜日は開館し、4月30日、5月7日は休館します。
会場 旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅、吉川英治記念館主屋
 ※吉川英治記念館は別途要入館料（大人500円、小・中学生200円、市内小・中学生は土・日曜日、祝日は無料）



郷土博物館の刊行物販売

問 郷土博物館☎23-6859

「おうめ文化財さんぽ2024改訂版」

市内にある神社仏閣や名所旧跡など、さまざまな文化財を12のさんぽコースごとにめぐるガイドブックの改訂版です。

価格 700円（税込）
規格 A5判167ページ

「青梅市史史料集第60号

突卯春記行・突卯秋記行

江戸時代後期の文人・山田早苗が書いた紀行文を翻刻した史料集です。

価格 1,000円（税込）
規格 A5判126ページ

販売場所

- ・郷土博物館
- ・社会教育課（市役所3階）

